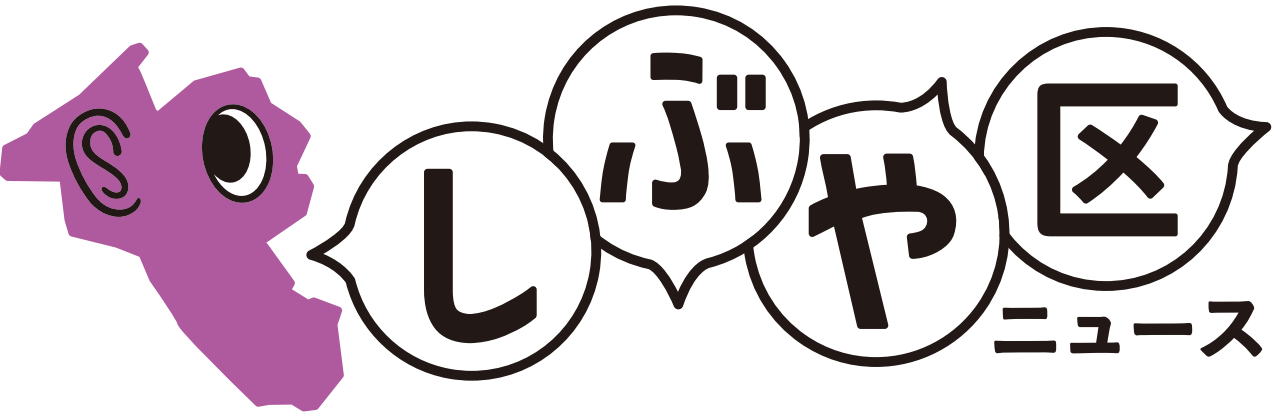
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成28年(2016年) 10月1日
No.1344
発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211(代表)
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式 Twitter｜@city_shibuya

(左)サンロッカーズ渋谷 キャプテン・広瀬健太さん　(右)アルバルク東京 キャプテン・正中岳城さん

待望のプロバスケットボール「Bリーグ」開幕。

渋谷区で繰り広げられる、白熱の真剣勝負。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

平成28年 第3回区議会定例会 区長発言（抄）

▲SHIBUYA BOSAI FES 2016にて

9月29日（木）の区議会定例会本会議における長谷部健区長の発言の一部を掲載します。

1　オリンピック・パラリンピック

9月18日、過去最大となる159か国・地域から約4,300人の選手が参加した第15回夏季パラリンピックが閉幕しました。

史上最高と評価されたロンドン大会に続き、リオデジャネイロ大会での成功は、障害者にとどまらず、マイノリティーに光を当て、マジョリティーの意識を確実に変えたと思います。

2020年のパラリンピック東京大会では、区内競技会場でウィルチェアーラグビー、バドミントン、卓球の3種目が実施されることから、今回区議会では、リオデジャネイロ・パラリンピックの運営等の調査のため、区議会議員と職員を派遣し、精力的に視察され、その調査結果は、全員協議会において報告されると聞いております。

行政におきましても、関係部署の職員を現地に派遣し、視察させています。大会の運営やサポート体制のあり方、さらには大会後のレガシーの構築等、成果については、報告書にまとめるとともに、広く区民と共有できるようにしたいと考えています。そして、本区においてもこれらの経験を活かし、2020年東京大会の成功につなげるとともに、ここ渋谷から、人種や性別、障害の有無などにとらわれない多様性を大切にする「ダイバーシティ・インクルージョン」社会に向けた意識改革を実現したいと思います。

▲ウィルチェアーラグビー日本代表選手の壮行会

2　渋谷区基本構想

昨年11月に公募委員6人を含む20人の委員からなる渋谷区基本構想等審議会を設置し、この8月30日に答申をいただきました。

渋谷の歴史や伝統を踏まえながら、まさに渋谷という地域特性を活かした、渋谷区にしか作ることのできない内容になったと感じています。

この基本構想案の内容は、まず、渋谷区の未来像を語る新たなフレーズとして、「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」という言葉を掲げました。

▲基本構想等審議会

私は、渋谷区をロンドン・パリ・ニューヨークと並ぶ、世界に誇れるような魅力あふれる成熟した国際都市にしたいと考えています。そのためには、「ダイバーシティとインクルージョン」の考え方をさらに普及・推進し、区民や本区に関わる多くの人々の意識を変えていくことが重要だと考えています。「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」というこの言葉は、その実現に向けた力強い象徴になると信じています。

また、本区では、区政の課題を解決していくための手法の1つとして、地域貢献したいという区内民間企業や大学等とS-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナーシップ）協定を締結し、それぞれが得意とする分野での強みを活かす取り組みを進めていますが、こうした行政と民間との協働は、今後、さらに重要性を増していくと考えています。

このようなことから、区議会のご議決後、新基本構想として、広く区民へ周知を図りご理解をいただくとともに、渋谷区で学ぶ人、働く人、遊びに来る人、さらには世界に向けて、これからの新たな渋谷区を印象付けるメッセージとして積極的に発信していきたいと思います。

また、単なる理想ではなく、着実に実現していくために、今後10年間の施策の方向性を定める「長期基本計画」を策定してまいります。

あわせて、持続可能な行財政運営を確保できるよう、時代の変化に即応できる行政サービスを提供するための新しい働き方や新庁舎のあり方、区の組織のあり方についても検討を進めます。

3　子育て支援

まず、喫緊課題の1つである待機児童解消に向けた保育施設の確保・整備です。

10月には鶯谷町に認可保育園「ほっぺるランド渋谷」が開設されますが、さらに来年4月の開設に向けて、現在、上原地区で認定こども園1施設、氷川地区・初台地区・上原地区で事業者提案による認可保育園3施設の整備を支援しているところです。

今回、新たに本町地区において、来年4月に開設できるよう、本定例会に、事業者提案による認可保育園の整備費等を補正予算として計上しました。

▲本町そよかぜこども園

また、保育人材を確保し、その定着及び離職防止を図るための緊急対策として、新たに宿舎の借り上げ費用の一部を補助する「保育従事職員宿舎借り上げ支援事業」を実施することとし、必要な経費について、補正予算として計上しました。

本事業では、国や東京都の補助制度を活用するとともに、より実効性の高い制度となるよう、区独自の対策として、①借り上げ費用や礼金に対する補助単価を上乗せするほか、②転居に要する費用についても助成することとします。さらに、③中堅保育士確保の観点から、国の補助制度の対象となっていない採用後6年目以降の職員も加えます。一方、④これら支援策の対象を宿舎が区内にある場合に限定することで、保育従事職員の区内居住を促進し、閉園時の発災等、緊急事態にも迅速に対応できる体制の構築につなげ、民間保育施設における安全・安心かつ良質な保育の提供に資するものとしてまいります。

これらスピード感をもった待機児童対策と同時に、さまざまな保育・教育ニーズに対応したサービスの充実を図ることも欠かせません。

その取り組みの1つとして、このたびご寄贈いただいた土地を活用し、区内では初めてとなる小児科を併設した「病児保育施設」を初台地区に整備したいと思います。これにより、これまで感冒等の疾病で集団保育が困難とされ、保育園に預けることができなかった児童も、安全・安心に保育ができることになります。あわせて、従来の保育園では困難であった医療的ケアの必要な児童に対する「障害児保育」についても実施できればと考えています。

一方、区立幼稚園では、平成26年10月から本町幼稚園で、平成27年4月からは臨川幼稚園で、それぞれ「預かり保育」を実施してまいりました。

その実績を踏まえ、来年4月から広尾幼稚園を加え、区立幼稚園全園で預かり保育を実施することとし、本定例会に条例改正案を提出しております。

区長の発言全文は、区HPに掲載しています

29年度 園児を募集します

認可保育園・幼保一元化施設(長時間保育)

▶**対象**　保護者が働いている・病気・出産・介護などの理由で保育が必要な乳幼児
▶**受付期間**　10月24日(月)～11月30日(水) ※土・日曜日・祝日を除く
ただし11月13日(日)9:30～16:00は受け付けます。

●受付の事前予約ができます
・予約開始日　10月3日から電話・窓口で
・対象期間　10月24日～11月18日(1世帯30分) ※当日の予約は窓口のみ

▶**受付場所**　区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課 ※電話・郵送不可
▶**持ち物**　ハンコ、申込書など(詳しくは入園案内をご覧ください)
※入園案内・申込書は、10月中旬から区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課、認可保育園、区立幼保一元化施設、子育て支援センター、出張所・区民サービスセンターなどで配布(区HPでダウンロード可)
▶**注意事項**
・29年4月1日までに出産予定の人の申込も受け付けます。
・現在待機(空き待ち)をしている人で29年4月以降も引き続き入園を希望する場合は、あらためて申し込んでください。
・転園を希望する場合も、申込が必要です。
・渋谷区以外で入園を希望する場合は、申込締切日などが異なりますので、各区市町村の担当係へ問い合わせてください。

担当者の声
各園の保育年齢など詳しくはHPをご覧ください

問保育課入園相談係(☎3463-2492 FAX5458-4907)

▲区立保育園 園外保育(藍染め体験)

・29年4月開園予定の保育園・認定こども園の説明会を行います

	施設名(所在地)	日時	場所
①	富ヶ谷ちとせ保育園(富ヶ谷1-31-3)	10月18日(火) 19:00～20:30	地域交流センター上原
②	まちのこども園代々木上原(上原2-24-15)	10月19日(水) 19:00～20:00 11月12日(土) 10:00～11:00	地域交流センター上原
③	渋谷東ちとせ保育園(東4-7)	10月19日(水) 19:00～20:30	氷川区民会館
④	参宮橋ちとせ保育園(代々木4-50-13)	10月20日(木) 19:00～20:30	はつらつセンター参宮橋

※詳しくは区HPをご覧ください。
問い合わせは①・③・④社会福祉法人ちとせ交友会(☎6454-1983)
②ナチュラルスマイルジャパン(株)(☎070-5553-4019 岡庭)

区立幼稚園・幼保一元化施設(短・中時間保育)

▶**対象**　4歳児=24年4月2日～25年4月1日生まれ、5歳児=23年4月2日～24年4月1日生まれ(いずれも区内在住で保護者が送迎できる幼児)
▶**申込**　10月19日(水)・20日(木)
13:30～15:00に入園を希望する幼稚園・幼保一元化施設へ申込書を提出
※申込書は10月3日から各幼稚園・幼保一元化施設で配布(区HPでダウンロード可)
※区立幼稚園や幼保一元化施設を利用するためには、内定後、区に申請し、支給認定を受ける必要があります。

問区立幼稚園は　学務課学事係(☎3463-2986 FAX5458-4953)
・幼保一元化施設は　保育課入園相談係(☎3463-2492 FAX5458-4907)

▶**募集人数**

幼稚園名(所在地)	4歳児(2年保育)	5歳児(1年保育)
臨川幼稚園(広尾1-9-17)※	30人	5人
広尾幼稚園(東3-3-3)	30人	22人
本町幼稚園(本町5-19-4)※	30人	5人
幼保一元化施設名(所在地)	**4歳児**	**5歳児**
千駄谷なかよし園(千駄ヶ谷2-4-1)	10人	―
山谷かきのみ園(代々木3-32-13)	20人	―

※ 預かり保育実施(広尾は29年4月からの実施に向け調整中)

保育所型認定こども園(短・中時間保育)

▶**対象**　3歳児=25年4月2日～26年4月1日生まれ、4歳児=24年4月2日～25年4月1日生まれ、5歳児=23年4月2日～24年4月1日生まれ(いずれも区内在住で保護者が送迎できる幼児)
▶**申込**　入園を希望するこども園へ申込書を提出

施設名(所在地)	3歳児	4歳児	5歳児	入園説明会	入園案内配布	申込受付期間	運営事業者(電話)
西原りとるぱんぷきんず(西原2-46-4)	7人	1人	―	―	10月21日(金)まで	10月25日(火)～28日(金) 10:00～15:00	社会福祉法人清香会(☎5790-5012)
代々木至誠こども園(代々木5-14-16)	6人	1人	2人	10月14日(金) 13:30から	10月3日(月)～14日(金)	10月17日(月)～25日(火) ※土曜日を除く	社会福祉法人至誠学舎立川(☎3485-2466)
薫る風・上原こども園(上原2-2-17)	4人	2人	―	随時	10月17日(月)～28日(金)	10月24日(月)～31日(月)	社会福祉法人さきたま会(☎3465-0415)
神宮前あおぞらこども園(神宮前5-6-1)	5人	1人	―	10月14日(金) ・10:00～11:00(各認定こども園) ※なるべく各園の説明会へ参加してください。 ・14:00～15:00(美竹の丘・しぶや)	10月14日(金)～11月1日(火)	10月25日(火)～11月2日(水)	社会福祉法人渋谷区社会福祉事業団(☎6418-5286)
本町きらきらこども園(本町3-38-10)	4人	2人	1人				
恵比寿のびのびこども園(恵比寿西1-19-1)	2人	―	―				
本町そよかぜこども園(本町6-6-2)	3人	―	3人				
まちのこども園代々木上原(上原2-24-15)	2人	2人	2人	10月6日(木) 10:00～11:00 はつらつセンター富ヶ谷	10月3日(月)～21日(金)	10月17日(月)～28日(金)	ナチュラルスマイルジャパン(株)(☎070-5553-4019 岡庭)

※選考は11月上旬に行う予定です。
※入園案内は、各園HPでダウンロード可、詳しくは各園へ問い合わせてください(日曜日・祝日を除く)。

問保育課保育管理係(☎3463-2483 FAX5458-4907)

28年分給与所得者の年末調整・法定調書、給与支払報告書の説明会

▶**場所**　文化総合センター大和田4階さくらホール ※車での来場不可
▶**持参するもの**　出席票兼関係用紙請求書などの関係書類(事前に税務署から郵送)、手提げ袋
問給与支払報告書は
税務課課税第一係・課税第二係(☎3463-1719・1726 FAX5458-4913)
・年末調整・法定調書は　渋谷税務署(☎3463-9181)

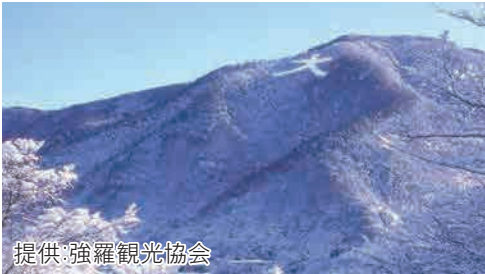
日時		対象地域
11月8日(火)	10:00～12:00	上原、大山町、神山町、松濤、神宮前、神南、千駄ヶ谷、富ヶ谷
	14:00～16:00	笹塚、西原、幡ヶ谷、初台、本町、元代々木町、代々木、代々木神園町
11月9日(水)	10:00～12:00	宇田川町、桜丘町、渋谷、神泉町、道玄坂、南平台町、鉢山町、円山町
	14:00～16:00	鶯谷町、恵比寿、恵比寿西、恵比寿南、猿楽町、代官山町、東、広尾

※受付は当日開始40分～10分前に会場で

区民保養施設

「二の平渋谷荘」「河津さくらの里 しぶや」

12月～29年1月3日宿泊分の申込を受け付けます（抽選）

抽選日　二の平▶10月21日（金）　河津▶10月20日（木）

提供：強羅観光協会

二の平渋谷荘

▶**所在地**
神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1204
▶**対象**
区内在住の人を代表者とするグループ
（12月31日～1月3日は2～8人のグループのみ）
▶**泊数**　2泊3日まで
※1月3日を初日とする宿泊は1泊2日まで
▶**休館日**　12月5日（月）・6日（火）

河津さくらの里 しぶや

▶**所在地**
静岡県賀茂郡河津町峰498-1
▶**対象**
区内在住の人を代表者とするグループ
（12月31日～1月3日は2～10人のグループのみ）
▶**泊数**　3泊4日まで
※1月3日を初日とする宿泊は1泊2日まで
▶**休館日**　12月7日（水）・8日（木）

●**共通事項**
利用料金（1泊2食付）

区民・区民とみなす人	区民以外の人
5,300円（3,300円）	7,300円（4,300円）

※（　）内は4～11歳、3歳以下は無料
※12歳以上は別途入湯税あり

区民とみなす人…代表者に同行する2親等以内の人、区内在住で障害のある人または要介護の人に同行する人（1人のみ）

抽選

優先順位	対 象
1	区民・区民とみなす人のみのグループ
2	区内在住の人を代表者とする区民以外の人を含むグループ

申込

申 込 方 法	申 込 先	締 切
ハガキ	〒150-0042宇田川町5-2 ㈱渋谷サービス公社	10月15日（消印有効）
ファクス	5489-9781	10月15日 17:00
インターネット	二の平渋谷荘HP 河津さくらの里 しぶやHP	

※重複申込不可　※申込専用ハガキ・ファクス用紙は、主な区施設で配布

問二の平渋谷荘東京事務所（☎3463-6386 FAX5489-9781）
・河津さくらの里 しぶや東京事務所
（☎3464-2424 FAX5489-9781）

土地利用現況調査を実施します

都市計画法第6条に基づき東京都が5年ごとに行う調査と連携して実施するものです。区内全域の土地および建物の利用状況を調査し、区のまちづくり計画に反映させることを目的としています。

◎**調査方法**
現地の外観目視調査
※調査員が戸別訪問をすることはありません。
※集合住宅や商業施設などでは、各階ごとの用途の確認が必要なため、調査員が建物内に立ち入る場合があります。

◎**調査期間**　10月上旬～29年3月中旬
◎**調査区域**　区内全域

◀身分証と腕章を携帯しています

問都市計画課都市計画係（☎3463-2619 FAX5458-4915）

10月は建築物のパトロール強化月間です

●**10月15～21日は違反建築防止週間**
区では、建築物が建築基準法に適合しているかを随時調査し、違反建築物の是正指導を行なっています。

●**建設リサイクル法パトロール**
建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律）により、一定規模以上の建築物や土木工作物を解体・新築・修繕するときは、事前の届出が必要です。
また、工事で発生するコンクリート・木材・アスファルトコンクリートの廃棄物を適正に分別・再資源化することを義務づけています。

問建築課監察係（☎3463-2747 FAX5458-4983）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

イベント開催に伴う交通規制

丘を越えてルート（上原・富ヶ谷ルート）

日 時	休止するバス停
10月10日（祝）12:00～17:00	「18富ヶ谷一丁目」 「19神山」「20東急百貨店本店前」

※公園通りにある京王バスのバス停「渋谷区役所」を臨時に使用します。

神宮の杜（もり）ルート（神宮前・千駄ヶ谷ルート）

日 時	休止するバス停
10月10日（祝）11:30～16:00	「16・34渋谷神宮前郵便局」 「17・33神宮前二丁目」
10月14日（金）8:00～14:00	「8・43明治神宮（原宿駅）」
10月17日（月）15:00～20:00	

本町・笹塚循環　春の小川ルート

日 時	休止するバス停
10月15日（土）12:30～15:00	「2国立代々木競技場」 「3原宿駅入口」「4代々木公園」

※詳しくはバス停、バス車内の案内をご覧ください。

問土木清掃部管理交通係（☎3463-1854 FAX5458-4908）

国民健康保険（国保）

第2回国保無料健康診査を実施します 40歳未満

▶**対象**　区の国保に加入している18～39歳（昭和52年4月1日～平成11年4月1日生まれ）で第1回健康診査を受けていない人
▶**申込**　11月25日18:00までに電子申請または、11月25日（必着）までに、ハガキまたは便せんで（「国保無料健康診査申込」と明記し、国民健康保険被保険者証の記号番号、住所、氏名、生年月日、電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所国民健康保険課経理係へ
※1人につき1通（枚）を使用してください。
▶**受診方法**　受診票（12月中旬に送付）と国民健康保険被保険者証を持参し、12月20日～29年1月31日に指定の医療機関で受診してください。

特定健康診査を受けましょう 40歳以上

▶**対象**　区の国保に加入している40～74歳（昭和52年3月31日以前生まれ）の人
※受診は無料、対象者には受診券を送付しています。
4月2日以降新たに加入した人には申し出により受診券を送付します。

●**特定健康診査とは**
メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病予防の観点から、問診、身体計測、血液検査、尿検査などを行います。

問国民健康保険課経理係（☎3463-1768 FAX5458-4940）

大和田レインボウ・プロジェクト さくらホール・ニューイヤー・ジャズ・コンサート JAZZ×Beatles 3

ビートルズの名曲をジャズにアレンジしてお届けする第3弾。今年のテーマは"フォーエヴァー"、ジャズピアニスト山中千尋さんと管楽器を学ぶ子どもたちとの共演をお楽しみください。

▲27年度 JAZZ×Beatles2

▶日時　29年1月3日（火）15:00開演（14:30開場）
▶場所　文化総合センター大和田4階さくらホール
▶出演　山中千尋（ピアノ）トリオ、大和田レインボウ・プロジェクト参加者ほか
▶費用　3,500円、高校生以下1,500円（全席指定）
※車椅子席はホール事務室へ問い合わせ
▶申込　10月15日から下記でチケット販売
・チケットぴあ（☎0570-02-9999、Pコード:309-184）
・ローソン（☎0570-084-003、Lコード:71771）
・イープラス
・文化総合センター大和田3階ホール事務室（☎3464-3252）

区民先行優待販売
▶日時　10月9日10:00から
▶場所　文化総合センター大和田3階ホール事務室
▶費用　S席2,500円、高校生以下1,000円
A席1,500円、高校生以下500円（全席指定）
※無くなり次第終了
※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

問文化総合センター大和田ホール事務室（☎3464-3252 FAX3464-3289）

伝承ホール新春落語会 柳家花緑、柳家三三　新春二人会

▶日時　29年1月2日（月）13:30開演（13:00開場）
▶場所　文化総合センター大和田6階伝承ホール
▶出演　柳家花緑、柳家三三ほか
▶費用　3,000円（全席指定）※未就学児不可
※車椅子席はホール事務室へ問い合わせ
▶申込　11月1日10:00から下記でチケット販売
・チケットぴあ（☎0570-02-9999、Pコード:453-929）
・文化総合センター大和田3階ホール事務室（☎3464-3252）

▲柳家花緑

▲柳家三三

区民先行優待販売
▶日時　10月15日10:00から
▶場所　文化総合センター大和田3階ホール事務室
▶費用　S席2,500円、A席（桟敷）1,500円（全席指定）
※無くなり次第終了
※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

問文化総合センター大和田ホール事務室（☎3464-3252 FAX3464-3289）

新しい㊓・㋙医療証を郵送しました

▶対象　・未就学児（㊓医療証）・小中学生（㋙医療証）
いずれの医療証（若草色）も10月1日から使用できます。
期限の切れた医療証は処分するか、区役所仮庁舎第1庁舎2階子ども青少年対策課子育て給付係へ返却してください。
医療証が届いていない人は、問い合わせてください。

問子ども青少年対策課子育て給付係（☎3463-2558 FAX5458-4942）

10月は3R推進月間 ごみ減量のキーワードは3つのⓇ

3つの言葉の頭文字をとって「3R（スリーアール）」と呼んでいます。
ごみを減らして、資源やものを大切に使う「循環型社会」を作っていくためのキーワードです。

●蛍光管の拠点回収をしています
リサイクルすることで、水銀の適切な処理および資源の有効利用を進め、ごみの減量化を図ります。※事業所は対象外

◇回収できるもの　環型・直管型・電球型の蛍光管
◇回収できないもの　割れた蛍光管、白熱電球、LED蛍光管・電球
※回収できない蛍光管などは、不燃ごみへ

割れないように箱に入れるか、紙に包んで入れてください。

◇回収場所

施設名（所在地）	日時
渋谷区清掃事務所（渋谷1-2-17）	月～金曜日 8:30～17:15（祝・休日、年末年始を除く）
本町リサイクルセンター（本町1-56-2）	火～日曜日 9:00～17:00（祝・休日、年末年始を除く）
並木橋リサイクルセンター（渋谷3-26-13）	

※11月5日（土）・6日（日）のくみんの広場でも回収します。

●フードドライブ活動をしています
贈答品などで計画的に食べきれない食品を持ち寄り、福祉団体や施設などに寄付する活動をしています。

◇受付場所　リサイクルバザール　※詳しくは8ページ参照
◇受付できるもの
穀類（米・麺類・小麦粉など）、保存食品（缶詰など）、干物（海藻・のり・豆など）、調味料（砂糖・味噌・食用油など）、飲料（アルコール類を除く）、嗜好品（菓子・お茶など）、インスタント・レトルト食品（冷凍・冷蔵食品を除く）、ギフトパック（お歳暮、お中元など）
※未開封で破損していないもの、賞味期限が記載されていて、1か月以上期間があるもの

●まだ使える古着・ふとんの拠点回収をしています
家庭で不要になった衣類やふとんなどは、国内や海外でリユース（再使用）されます。

日程	会場
10月5日（水）	幡ヶ谷社会教育館
10月7日（金）	長谷戸社会教育館（学習室側駐車スペース）
10月12日（水）	総合ケアコミュニティ・せせらぎ（2階入口）
10月15日（土）	猿楽トレーニングジム
10月19日（水）	リフレッシュ氷川
10月20日（木）	はぁとぴあ原宿（施設裏側駐車場）
10月23日（日）	笹塚中学校
10月26日（水）	恵比寿社会教育館

※いずれも時間は10:00～12:00（雨天決行）

●常設回収

施設名（所在地）	日時
渋谷区清掃事務所（渋谷1-2-17）	月～金曜日 8:30～17:15（祝・休日、年末年始を除く）
本町リサイクルセンター（本町1-56-2）	火～日曜日 9:00～17:00（祝・休日、年末年始を除く）
清掃事務所旧代々木分室（代々木4-27-6）	月曜日 10:00～12:00（1月1日を除く）

◇回収できるもの　※ビニール袋、または紙袋に入れて持参
きれいに洗濯された古着・古布、ふとん（中が「綿」か「かせん」のもの）毛布、靴・スニーカー・サンダル（長靴を除く、左右そろっているもの）、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、帽子

◇回収できないもの　※シミや汚れ・破れ・カビなど臭いのあるものは不可
羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、マットレス、カーペット、長靴、雑貨・おもちゃ、ゴルフバッグ、車輪付きバッグ

問清掃リサイクル課リサイクル推進係（☎5467-4073 FAX5467-4076）

今年の「くみんの広場」は、11月5日（土）・6日（日）に開催します。詳しくは区ニュース10月15日号に掲載する予定です。

熱く、胸を躍らせる、渋谷区のプロバスケットボール。

プロバスケットボールの統一リーグ「Bリーグ」が、9月22日についに開幕。渋谷を本拠地とする2つのチームのキャプテンに、バスケットボールの魅力や試合にかける思いを伺いました。

渋谷のラジオで出張インタビュー
サンロッカーズ渋谷 キャプテン
広瀬健太（ひろせ けんた）さん

── まずは自己紹介をお願いします。
「サンロッカーズ渋谷」の広瀬健太です。島根県出身です。今、チームに在籍して4年目になります。ポジションはフォワードです。バスケを始めたのは、小学校4年生のときに部活動でバスケ部に所属したことがきっかけでした。父親がレスリング教室をやっていたので、自分も3歳からレスリングをしていて、中学まではレスリングとバスケを両立していました。

── プロの選手になろうと思ったのは、いくつくらいの時ですか？
スポーツ選手になりたいという気持ちは小さい時からありました。小中高とバスケを続けていく中で漠然とは考えていましたけど、本当に具体的にバスケをやっていこうと思い始めたのは大学に入ってからでしたね。

── どんなところにバスケットボールの魅力を感じていますか？
バスケには、走る、跳ぶ、ボールを投げる、人にぶつかっていくという、スポーツのほぼ全ての要素が入っていると思うんです。バスケを始めたばかりの頃は、場面に応じて素早く判断して、複雑にその動きを組み合わせるのがとにかくおもしろかったですね。また、試合中、自分がボールを持っていない時にどう動くか、どういう連携をするのかということも大切で、それはプロになってから、さらに意識するようになりました。

── 日本代表のメンバーでもある広瀬選手ですが、プレーヤーとして大切にしていることは何ですか？
自分が代表になれるとは思っていなかったので、選ばれたときは正直、驚きましたね。小学校を卒業する時、バスケ部の顧問の先生から「夢は大きく、足もとをしっかり見てください」って言われたんです。それを今でも覚えていて、まず目の前のことを一つ一つチャレンジしていくこと。その積み重ねが、自分の糧になっていくんだと思います。

── 広瀬選手は青山学院大学出身なんですよね。この春、所属チームのホームアリーナが青山学院記念館になって、どんな気持ちですか？
実際に練習していた母校の体育館がホームアリーナになって、懐かしい気持ちです。また、そこで試合をするということで、試合中、今まで自分が限界だなと思っていたところを、超えていかなくちゃいけないなと、あらためて思いますね。子ども達にもたくさん観てほしいので、そういう姿勢やプレーを大切にしていきたいですね。

── 今年開幕したBリーグはスポーツ界でもかなり注目を集めていますね。
そうですね。これまであった「NBL」と「bjリーグ」という2つのリーグが統合されて、「Bリーグ」という、一つのリーグで全国のチームが戦うことになりました。この機会に、日本のバスケットボール界をもっともっと盛り上げていきたいと思っています。お金を払って観に来てくださる人にとっては、試合を観るのはその日が最初で最後という人もいるかもしれないし、生まれて初めて観る試合かもしれない。そういうことを考えると、一瞬でも気を抜いたプレーはできないですよね。負けていたとしても諦めない姿勢とか、観ている人の予想をいい意味で裏切るようなプレーとか、試合の勝敗はもちろんですけど、それだけではないところも、観てくれる人に何かを伝えることができたらと思っています。

── 生で試合を観ることの醍醐味（だいごみ）は、どんなところですか？
バスケは他のスポーツに比べて、コートと客席との距離がかなり近いんです。間近で観てもらえるからこそ、選手の感情や意気込みを共有しやすいんじゃないかと思いますね。それに、選手同士の体がぶつかる音だったり、コート上で交わされる会話が聞こえるのも、生で観るからこそ味わってもらえることですよね。点が入った時の喜びや、点を取られてしまったときの悔しさを、選手と一緒に一喜一憂してもらえたら、うれしいです。

(C)SUNROCKERS SHIBUYA

(C)SUNROCKERS SHIBUYA

── まずは自己紹介をお願いします。
正中岳城です。兵庫県明石市出身で「アルバルク東京」に所属しています。ポジションはガードです。大きい選手に比べて小柄なタイプなので、シャープな動きやスピード感を求められるポジションです。重量級の戦車みたいな選手に対して、僕は小型車みたいな存在ですね。

── バスケットボールを始めたきっかけは何ですか？
バスケをやっていた兄の影響です。トップチームで選手としてやっていこうと意識したのは大学（青山学院大学）に入ってから。それまではとにかくバスケが好きで、好きだからこそ誰にも負けたくないし、一番になりたい。だから一生懸命練習するという感じで続けていました。

── 「アルバルク東京」のホームアリーナは代々木第二体育館ですよね。
"バスケの聖地"と呼ばれる、選手が一度は立ちたいと思う特別な場所なんですよ。そこでホームゲームができるなんて、恵まれた環境ですよね。それにふさわしいチームでいたいし、プレーをしなければと思いますね。

── アリーナで観るバスケットボールの魅力はどんなところですか？
体が当たり合うような、激しいコンタクトのあるプレーが間近で観られたり、選手の息づかい、表情を見てとれることでしょうか。あと、得点がどんどん入るのもバスケの特徴ですね。点差が離れていても、バスケってシュートがどんどん決まっていくから、最後の1秒まで勝敗がわからない試合が多いんです。自分の応援するチームが勝つか負けるかという緊張感や、会場の一体感も、生で観るからこそ楽しめると思います。

── アウェー（敵地）で試合をする時は、どんな気分ですか？
秋田や沖縄など、バスケがすごく盛り上がっている地域にアウェーとして乗り込む時は、自分達の方に向いていない応援を感じながらプレーするので、やりにくさもありますが、やりがいを感じるところでもありますね。逆に、ホームでそういう声援を浴びながらプレーできるというのは、強いチームと対戦する時ほど、精神的にすごくプラスになりますね。

── アリーナにいる観客の声援は、試合中も耳に入ってきますか？
もちろん聞こえますよ。例えばアウェーでの試合の時、1点リードされただけなのに、観客の雰囲気によって、得点をすごくリードされてしまったような感覚に陥ってしまうこともあります。「次のシュートは落とせない」と焦って、冷静に物事が考えられなくなるきっかけになることもありますね。逆にホームでの試合の時は、観客の応援が自分たちの背中を押してくれる部分も大きいので、「あそこではやりたくないな」って他のチームが感じるくらいの雰囲気を作っていけたらいいですよね（笑）。見ず知らずのお客さん同士が、僕達のプレーで盛り上がって、そこでコミュニケーションが生まれたら、すごくうれしいです。このチームを応援していてよかった、この街に住んでいてよかったと思ってもらえるような空間を、チームと皆さんで一緒に作っていきたいですね。まずは僕らが、そのきっかけを生むプレーをみせていきたいと思います。

── 地元のチームを応援することで、街自体が盛り上がって、新しいコミュニティーが生まれるきっかけにもなるんですね。
Bリーグが開幕して、「アルバルク東京」と「サンロッカーズ渋谷」という、渋谷を本拠地とするバスケットボールチームが2つあるということで、バスケにとって渋谷は、ますます特別な意味を持った場所になると思います。3月には、この2チームが対戦する、"渋谷ダービー"もあります。僕らがアウェーで、「サンロッカーズ渋谷」のホームである青山学院記念館に乗り込むかたちになりますが、その試合にも、ぜひ注目していただきたいですね。しかも、僕にとっては母校の体育館での試合なので、不思議な感覚でもありますけど、すごく楽しみですね。

(C)ALVARK TOKYO

(C)ALVARK TOKYO

渋谷のラジオで出張インタビュー
アルバルク東京 キャプテン
正中岳城（しょうなか たけき）さん

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）	渋谷隣人祭り（45分間）	hello from Shibuya（30分間）	ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）
月〜木 11:00／16:00／21:50	火 11:15	火 16:20	金 11:00／17:00／19:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します	渋谷区で活躍する様々な人が登場します	区内の外国人を招いて話を伺います	長谷部健 渋谷区長が出演する場合もあります

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？
リニューアルした「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。
「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けします。

渋谷のラジオ　周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

※紙面に掲載している情報は、28年10月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

広瀬選手と正中選手の2人のサインが入った色紙を抽選で1名様にプレゼント 10月17日（必着）までにハガキで（「サインプレゼント」と明記し、8ページ記入例のほか、今号の感想を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所広報コミュニケーション課へ　※当選者の発表はサイン色紙の発送をもってかえさせていただきます。

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他（生年月日、性別など）

①〜④をすべて記入してください。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名（学年）・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

電子申請で申込可

保健

10月は乳がん月間です

女性がかかるがんで最も多いのは乳がんです。日本では年々乳がんにかかる割合と死亡率が増えています。しかし、乳がんは早期に見つかれば生存率が9割以上とも言われます。
医療機関での検診と月1回（月経終了後から1週間後）の自己触診を行いましょう。区の乳がん検診は40歳から受診できます。
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

保健所健診

日11月8日(火)、12月13日(火)9:00〜10:30に受付
※別途結果説明日あり
場区役所仮庁舎第2庁舎1階保健所
内血液・尿・胸部エックス線検査、診察、骨量測定（女性のみ）など
対在住で、次のいずれかに該当する人①18〜39歳の渋谷区国保以外の健康保険加入者で、健診機会がない、②4歳以下の子どもを育てている女性（託児あり）
定各日35人（先着）　申10月17日9:00から電話で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

パパ・ママ入門学級（休日編）

日11月12日(土)9:30〜11:30、13:30〜15:30
※いずれかを選択
場恵比寿社会教育館
内講演「二人で赤ちゃんを迎えるために」、沐浴（もくよく）実習、妊娠体験など
対在住で第1子を妊娠している人（16週以降）とパートナー
※既受講者を除く
定各20組（先着）
申10月17日から電話で
問恵比寿保健相談所
（☎3443-6251 FAX3443-6253）

▲過去の開催の様子はこちら

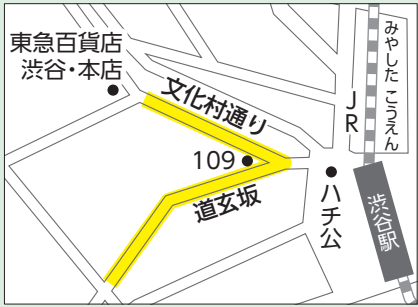
催し物

介護者リフレッシュ交流会

日時	場所・申込	内容	定員（先着）
10月20日(木)14:00〜15:30	ひがし健康プラザ（☎5468-5901）	免疫アップのための体操・ツボ押し 講こころ池袋治療院　後藤光伸氏	10人
	総合ケアコミュニティ・せせらぎ（☎5790-0881）	落語会「笑って介護疲れを吹き飛ばそう」、茶話会 講千一亭志ん諒	20人

対介護をしている人（要介護者の参加は相談）
申10月11日から地域包括支援センターへ電話で
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

どこでも競技場プロジェクト@渋谷

日10月10日(祝)14:00〜15:30
場文化村通り、道玄坂
内トランポリン、ウィルチェアーラグビー、スケートボードなどの実演

スポーツ・オブ・ハート2016

日10月15日(土)・16日(日)10:00から
※15日はオープニングセレモニーあり
場代々木第一体育館、神南小学校ほか
内ウィルチェアーラグビー・車いすバスケなどの体験プログラム、音楽ライブ、アート展など
出演高橋尚子、鈴木奈々、May J.、Little Glee Monsterほか
費一部有料
申スポーツ・オブ・ハートHPで（スポーツプログラムのみ）※詳しくは一般社団法人スポーツオブハート事務局へ（☎5784-3322）

イベントに参加して、一緒に障がい者スポーツを応援しよう!

問商工観光課オリンピック・パラリンピック推進主査（☎3463-1849 FAX3463-3528）

はぁとぴあ祭

日10月15日(土)10:30〜15:00
内音楽ライブ、作品販売、バザーなど
場・問障害者福祉センターはぁとぴあ原宿
（☎5412-0050 FAX5412-2355）

リサイクルバザール　フリーマーケット

日時	会場	会場責任者
10月23日(日)10:00〜14:00	幡ヶ谷区民会館	三原庸子（☎3377-8739）服部京子（☎3376-7987）
	地域交流センター代々木	秋山多世（☎090-6941-9087）根元嘉子（☎3370-4904）永尾元子（☎3370-1790）
10月30日(日)10:00〜14:00	初台区民会館	国分繁美（☎3375-0239）小竹嘉子（☎3370-3536）

※詳しくは会場責任者へ問い合わせ
費1店舗1,000円
申前日10:00から会場で（先着）
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

講演会「いつでも夢を－橋幸夫さんの介護体験に学ぶ」

日11月20日(日)13:30〜15:00（12:30開場）
場文化総合センター大和田6階伝承ホール
内わが街しぶやで健康に生き、老い、暮らすためのヒント
※手話・要約筆記あり
対在住・在勤・在学の人
定345人（先着）
申10月11日から電話で
※ファクス・メール可（②・④を記入）
※車いすを利用している人は問い合わせ
※6か月〜就学前の託児（5人）あり（事前申込）
問社会福祉協議会
（☎5457-2200 FAX3476-4904
✉shibuya-shakyo@tokyo.email.ne.jp）

つばさまつり

日10月22日(土)11:00〜14:00
内作品展示、パン・製品販売など
場・問生活実習所つばさ
（☎3378-1150 FAX3378-1551）

講座・教室

ローラースケート教室

●初心者限定タイム
日10月8・22日(土)10:40〜11:20
対小学生〜高校生　定各10人（先着）
●低学年タイム
日10月12〜26日の(水)15:40〜16:20
対小学校1〜3年生　定各15人（先着）
●親子ですべろう
日10月23日(日)10:00〜10:40、10:40〜11:20
対小学生以上の人と保護者　定各5組10人（先着）
●共通事項　持靴下、タオル、飲み物
申当日会場で ※悪天候は中止
場・問児童青少年センター フレンズ本町
（☎3377-5160 FAX3377-5162）

認知症サポーター養成講座

	日時	会場
①	10月14日(金)13:30〜15:00	千駄ヶ谷社会教育館
②	10月27日(木)14:00〜15:30	地域交流センター本町

対在住・在勤・在学の人
申地域包括支援センターへ電話で
①千駄ヶ谷・北参道（☎3475-1461）
②ケアステーション本町（☎5334-9977）
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1989 FAX3463-2873）

自宅でもできる簡単筋力アップ体操

日10月19日(水)14:00〜15:00　対在住の人
定15人（先着）　申10月7日から電話・ファクスで
場・問ケアステーション笹幡高齢者在宅サービスセンター（☎5308-4332 FAX5308-4285）

例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

リラクゼーションヨガ

日10月13日㈭19:10～20:40
内古式ヨガの呼吸法と古武術の身体操作による動作改善
講ヨガインストラクター　宮本毅尚氏
対在住・在勤の人　定15人（先着）
費1,000円　申10月5日から電話で
場・問ケアステーション笹幡高齢者在宅サービスセンター（☎5308-4332 FAX5308-4285）

実践女子大学公開講座「文学」から離れて文学を考える

日10月15日㈯14:00～16:00
場実践女子大学（東1-1-49）
内文学研究についての講義・シンポジウム
講評論家　武田徹氏ほか
定138人（先着）　申当日会場で
※詳しくは実践女子大学へ（☎6450-6817）
問生涯学習振興課生涯学習係
（☎3463-3049 FAX3463-3822）

アイリス講座「リオオリンピックで、LGBTを取り巻く状況はどう変化したか」

日10月20日㈭14:00～16:00　場商工会館
講NPO法人虹色ダイバーシティ代表　村木真紀氏
定80人（先着）
※託児（1歳以上の未就学児）、手話通訳あり
申10月5日から電話・ファクスで（記入例のほか、託児を希望する人は子どもの②・③）
※託児の申込は10月13日まで
問渋谷男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉
（☎3464-3395 FAX3464-3398）

ブラック企業と言われない就業規則と運用

日10月21日㈮13:30～16:30
場勤労福祉会館
内厚生労働省版モデル就業規則を基に、規定の解釈、適用方法を企業向けにアレンジする方法
講特定社会保険労務士　永田幸江氏
対区内の中小企業経営者・人事労務担当者
定40人（先着）　申10月11日から電話・ファクスで
問就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

「歯っぴぃ健口（けんこう）教室」―楽しくしゃべる・噛（か）める・飲み込める（全4回）

日11月4～25日の㈮10:00～12:30
場地域交流センター上原
内歯科医師指導による口腔（こうくう）清掃実習、健口体操、唾液腺マッサージなど
対在住の65歳以上で、自分で通所できる人
定20人（抽選）
申10月18日までに渋谷区口腔保健支援センタープラザ歯科診療所（☎5466-2770）または渋谷区歯科医師会（☎3770-2341）へ電話で
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

お葬式のこと知っておこう勉強会（初級編）

日10月23日㈰13:20～16:30
場勤労福祉会館
内送ることの大切さ、家族・本人の心構え、葬儀の基本的な流れ
講山手葬祭協同組合認定講師
対在住・在勤の人
定30人（先着）
申10月11日から電話で
問渋谷区勤労者福祉公社（☎・FAX3780-0878）

ドライフラワーを使ったペンダント作り

日10月25日㈫14:00～15:30
対在住の人
定10人（先着）
費1,000円（材料費）
申10月10日から電話で
場・問ひがし健康プラザ高齢者在宅サービスセンター（☎5466-2681 FAX5466-2682）

認知症サポーター養成講座フォローアップ研修

日10月26日㈬14:00～16:30
場美竹の丘・しぶや
内認知症の講義、グループワーク
対在住・在勤・在学で認知症サポーター養成講座を受講したことがある人
定50人（先着）
申10月7日から電話で
問高齢者福祉課認知症施策推進主査
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

地域交流会しゃべり場「読みましたか？"東京防災"― いざという時のために」

日10月29日㈯13:30～16:00
場ひがし健康プラザ
内防災ブック「東京防災」の読み方、使い方
講渋谷消防署地域防災担当係長
定20人（抽選）
申10月27日までに電話で
問しぶやボランティアセンター
（☎5790-0505 FAX5790-7521）

▲各自持参してください（貸出あり）

社会教育館講座「和の食材でホームパーティーでおもてなし」（全5回）

日11月11日～12月16日の㈮10:00～12:00
※12月9日を除く
内豆腐・味噌・抹茶などを使ったパーティー料理
講学校法人食糧学院専門調理師　沢辺利男氏
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定30人（抽選）
費7,500円（材料費）
申10月15日（消印有効）までに往復ハガキで（記入例参照）、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館
（☎3481-0301 FAX3481-0302）

介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」

	場所・問い合わせ	日 時	
①	恵比寿社会教育館（全13回）☎3443-5777 FAX3443-5778	11月4日～12月16日の㈪・㈮	14:00～15:30
②	中幡小学校温水プール（全13回）☎3376-1069 FAX3376-1072	11月6日～12月21日の㈬・㈰ ※11月23日を除く	14:00～15:30
③	美竹の丘・しぶや（全12回）☎5464-6800 FAX5464-6801	11月9日～12月21日の㈬・㈮ ※11月23日を除く	13:30～15:00

内マシントレーニング、ボール・セラバンドを使った運動など
対在住の65歳以上で、自分で通所ができ、運動について医師の許可を得ている人
定①・②各6人、③15人（いずれも抽選）
費1,200円程度（保険料など）
申10月15日までに電話で ※いずれかを選択

高齢者ケアセンター

共通事項
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
映画会「ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります」 10月28日㈮14:00～15:35	50人（先着）	当日会場で
きくち体操 10月21日㈮13:30～15:00 内本来人間が持つ心身の能力、感性、生きる哲学を取り戻す体操	40人（先着）	10月11日から電話で ※㈪～㈯9:00～17:00
健身操（けんしんそう） 10月26日㈬13:30～14:30 内身体の動きに適した呼吸法と経絡、姿勢、気血の流れを整える体操	40人（先着）	
おしゃべりランチタイム「肉料理」 11月4・18日㈮※いずれかを選択 12:00～13:00 費900円（食事代）	各20人（先着）	
ピアノで歌おう 11月4日㈮・16日㈬14:00～15:30 ※重複申込可 費300円（教材費）	各50人（先着）	
英会話（全2回） ①初級 11月14・28日㈪10:00～10:50 ②中級 11月8・22日㈫10:00～10:50 ③上級 11月8・22日㈫11:00～11:50 ※いずれかを選択 費①500円（教材費）②・③300円（教材費）	①16人（抽選）②・③各20人（抽選）	10月15日までに電話で ※㈪～㈯9:00～17:00
英語で歌おう 11月14・28日㈪※いずれかを選択 11:00～12:00 費200円（教材費）	各16人（抽選）	

講座・教室のつづき

青山学院大学公開講座「熟年社会に向き合う」（全5回）

日11月12日～12月10日の㈯11:00～12:30
場青山学院大学（渋谷4-4-25）
内財政・金融から見た熟年社会ほか
講青山学院大学国際政治経済学部教授
白川方明氏ほか　定250人（抽選）
申10月20日（必着）までに往復ハガキで（記入例のほか過去の講座受講歴）、〒150-8366（住所不要）青山学院大学庶務課公開講座担当へ
※青山学院大学HPで申込可
※詳しくは青山学院大学へ（☎3409-7955）
問生涯学習振興課生涯学習係
（☎3463-3049 FAX3463-3822）

創業セミナー（全4回）

日時	内容
11月12日㈯ 13:00～15:40 ※1	起業家になるための心構え・アイデアの発想法、ビジネスプラン作成の基礎
11月19日㈯ 13:00～16:00 ※2	マーケティングの基礎、販路開拓の方法、ビジネスプラン作成ワーク（営業・販売編）
11月26日㈯ 13:00～16:00 ※2	資金調達と融資・補助金、会計・財務の基礎知識、ビジネスプラン作成ワーク（資金計画編）
12月3日㈯ 13:00～16:00	創業時の手続きと法律の基礎、人材雇用・育成の基礎、ビジネスプラン発表会

※1 参加者交流会（15:40～16:40）あり（セミナー申込時に予約）
※2 個別相談会（16:00～17:00）あり（セミナー1日目に予約）
場勤労福祉会館
対区内で創業予定または創業して5年未満で、全日程に参加できる人　定50人（先着）
申10月7日からメール・ファクスで ※電子申請可
問商工観光課商工観光係（☎3463-1762 FAX3463-3528 ✉syoko@city.shibuya.tokyo.jp）

シニアいきいき大学「恵比寿パソコン入門」（全7回）

日11月25日㈮・28日㈪・30日㈬、12月1日㈭・2日㈮・4日㈰・5日㈪①10:00～13:00、②13:30～16:30 ※いずれかを選択
場恵比寿社会教育館
内①初級ワードとインターネット、②初級ワードとエクセル
対在住の60歳以上で、パソコンの基本操作ができる人　定各10人（抽選）
費3,000円（教材費）
申10月14日（必着）までに往復ハガキで（記入例のほか生年月日）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内シニアいきいき大学事務局へ
問シニアいきいき大学事務局
（☎3464-5171 FAX3464-5172）

スポーツ

シニアスポーツ振興事業「健康ボウリング教室」（全4回）

日①10月20・27日、11月10・17日㈭、②10月21・28日、11月11・18日㈮ ※いずれかを選択　8:00～10:00
場笹塚ボウル（笹塚1-57-10）
対在住で60歳以上の人　定各36人（先着）
費2,000円（貸靴料・保険料込）
申10月10日から電話・ファクスで（記入例のほか性別）、渋谷区ボウリング連盟へ（☎6383-4445 FAX3377-3300 井口）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

地区体育会運動会

地区	日時	場所
新橋	10月2日㈰9:15～15:00	臨川小学校
西原	10月9日㈰9:30～16:30	西原小学校
初台	10月9日㈰9:00～16:00	幡代小学校
本町	10月9日㈰9:00～16:00	渋谷本町学園
恵比寿	10月16日㈰9:00～16:00	都立第一商業高校
氷川	10月16日㈰9:30～15:10	広尾中学校
上原	10月16日㈰9:30～16:00	富谷小学校
笹塚	10月16日㈰9:00～16:30	笹塚中学校
千駄ヶ谷	10月16日㈰9:30～16:00	鳩森小学校
神宮前	10月16日㈰9:40～15:50	原宿外苑中学校

※雨天時は体育館（恵比寿地区は鉢山中学校体育館）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

いきいきダンスライフ

日10月6日～12月22日の㈭
16:00～17:00（講習会）、17:10～17:45（補講）
場代官山スポーツプラザ
内スローフォックストロット・サンバ
講日本ボールルームダンス連盟A級指導員
小杉伸江氏
対在住・在勤・在学の社交ダンス初・中級者
定70人（先着）　費1回500円
持ダンスシューズまたは室内用運動靴
申当日会場で ※詳しくは渋谷区ダンススポーツ連盟へ（☎3417-3797 上遠野）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

後期ソフトテニス教室（全12回）

日10月10日、11月3・23日㈷、12月11・18日、29年1月8・22・29日、2月5・19日、3月5・26日㈰
13:00～16:00（12:30受付開始）
場西原公園庭球場
対在住・在勤・在学・在クラブの人（小学生は高学年以上）
定初心者・中級者各30人（先着）
費3,000円 ※中学生以下の人は2,000円
申当日会場で
※詳しくは渋谷区ソフトテニス連盟へ
（☎3375-8350）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

種目別個人使用

種目	日時	場所
バレーボール	㈫18:00～21:00	スポーツセンター
	㈭15:45～17:45	
硬式テニス	㈬16:00～20:20 ※11月16日～3月29日は18:00まで	
	㈮ 9:00～13:20	
壁打ちコート	全日9:00～20:20 ※11月16日～3月31日は18:00まで	
ゲートボール	㈭11:20～13:20	
卓球	㈫18:00～21:00	
	㈮ 9:00～12:00	
	㈪ 9:00～12:00	ひがし健康プラザ
バドミントン	㈪13:00～16:00	

対在住・在勤・在学の人
費1回400円、小中学生100円　申当日会場で
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

秋季区民ママさんソフトテニス大会

日11月13日㈰9:00から
場西原公園庭球場
内個人戦（ダブルス）
対在住・在勤・在クラブの女性で、既婚者または30歳以上の人　費1ペア2,000円
申10月23日までに渋谷区ソフトテニス連盟へファクスで（☎・FAX3375-8350）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

当日参加型スポーツ

	種目	日時	参加費
①	バスケットボール	㈫15:45～17:45	1回400円 小中学生100円
		㈭18:00～21:00	
②	ソフトテニス	㈬13:40～18:00	
		㈮ 9:00～13:20	
③	サッカー	㈬18:20～20:00 ※11月9日まで、㈷を除く	1回500円
④	初級・中級バドミントン	㈫ 9:00～12:00	5回2,000円
		㈬13:30～17:45	
		㈮18:00～21:00	

場スポーツセンター
対在住・在勤・在学で小学生以上の人（③・④は18歳以上）
申当日会場で（④は初めての人は事前に問い合わせ） ※詳しくは、①渋谷区バスケットボール協会（☎090-2240-3354 加藤）、②渋谷区ソフトテニス連盟（☎3375-8350）、③渋谷区サッカー協会（☎090-7265-3843 海老根）、④渋谷区バドミントン協会（☎070-6968-2888 杉山）へ
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

お知らせ

10月は赤い羽根共同募金運動月間です

地域に根ざした社会福祉サービスを支援するための運動です。いただいた募金は、東京都共同募金会を通じて地域の福祉事業などに活用されます。ご協力をお願いします。
問福祉部民生係
（☎3463-1832 FAX5458-4936）

募集

プール施設　臨時社員（区内3施設）

日週2回以上、8:30～21:30のシフト制

種別	内容	賃金（時給）
監視員	プールの監視、施設管理	1,000～1,250円
受付	プールの受付、施設管理	950～970円

※いずれも研修期間は940円、交通費・休日手当などは別途支給
応募資格18歳以上の人（高校生不可）　申電話で
場・問スポーツセンター（☎3468-9051 FAX3468-9133）、中幡小学校温水プール（☎3376-1069 FAX3376-1072）、渋谷本町学園温水プール（☎3373-1303 FAX6276-3810）

やすらぎサービス　利用会員

利用時間9:00～17:00（日時は相談）
内日常の家事や外出の手伝い
対在住・在宅で高齢・障害・病気などを理由に困っている人
費1時間800円（別途協力会員の交通費および年度会費3,000円）　申電話で
問社会福祉協議会（☎5457-2200 FAX3476-4904）

ハガキ・ファクスなどの記入例は、8ページをご覧ください。

区民絵画展の作品

内11月18～24日に幡ヶ谷・恵比寿社会教育館で開催する絵画展の作品
募集作品日本画・油絵・水彩画・水墨画・切り絵などで、額に入った大きさが87㎝×87㎝以内の区民絵画展未発表作品（1人1点、額縁・パネルを用意）
対在住・在勤・在学の人
申11月5～13日（休館日を除く）に、展示を希望する社会教育館の窓口へ持参
※申込用紙は両社会教育館で配布
問幡ヶ谷社会教育館
（☎3376-1541 FAX3375-9278）
恵比寿社会教育館
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

相談

土曜発達相談会

日10月15日㈯9:00～17:00
内発達や子育ての不安・悩みなど
対在住の未就学児と保護者
申10月14日までに電話で
場・問子ども発達相談センター
（☎3405-9658 FAX3405-9666）

耐震相談会

日10月20日㈭14:00～16:00（1人30分程度）
場区役所仮庁舎第3庁舎3階紛争調整室
申10月19日までに電話で
問まちづくり課防災まちづくり係
（☎3463-2647 FAX5458-4918）

認知症相談会

日10月22日㈯14:00～16:30
場あやめの苑・代々木地域包括支援センター
内「最近物忘れがひどくなった」などの悩み相談
相談員渋谷区医師会医師
対在住で認知症の心配がある人とその家族
（本人・家族のみでの相談可、家族は区外在住可）
定3人（先着）
申10月7日からあやめの苑・代々木地域包括支援センターへ電話で（☎3372-1038）
問高齢者福祉課認知症施策推進主査
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

休館・休業

コスモプラネタリウム渋谷

日10月17日㈪～28日㈮
内新番組投影準備および機器点検のため
問コスモプラネタリウム渋谷
（☎3464-2131 FAX3464-2148）

官公署など

Bリーグ サンロッカーズ渋谷の試合を観戦しよう－特別招待

日10月16日㈰13:00から
場青山学院記念館（渋谷4-4-25）
定20人（抽選）
費500円
申10月12日までにメール・電話・ファクスで
問渋谷区観光協会
（☎3462-8311 FAX3462-8312 ✉info@play-shibuya.com）

▲白熱の試合を間近で！

渋谷音楽祭「渋音アンプラグドステージ」

日10月22日㈯17:00開演（16:30開場）
場文化総合センター大和田4階さくらホール
曲目「いつまでも変わらぬ愛を」「シルエットロマンス」「世界中の誰よりきっと」ほか
出演織田哲郎、大橋純子、東京フィルハーモニー交響楽団
定735人（先着）　**費**4,500円（全席指定）
申チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスで
※詳しくは渋谷音楽祭HPで
問渋谷音楽祭実行委員会事務局
（☎・FAX3463-8826）

無料法律相談会

日10月15日㈯10:00～13:00（1人45分）
場渋谷法律相談センター（神南1-22-8渋谷東日本ビル5階）　**相談員**弁護士
申10月14日10:00～16:00に電話で（☎3504-9250）
問東京弁護士会（☎3581-2206）

相続税の個別無料相談会

日10月15日㈯、11月20日㈰
9:30～11:30（1人30分）　**場**勤労福祉会館
対在住・在勤の人　**申**電話で
問東京税理士会渋谷支部（☎3461-2938）

暮らしと事業に関する手続きの無料相談会

日10月22日㈯10:00～16:00
場新宿タカシマヤ1階JR口特設会場（千駄ヶ谷5-24-2）
内相続遺言、各種許認可手続き、在留資格
相談員東京都行政書士会渋谷支部会員
申当日会場で
問東京都行政書士会渋谷支部
（フリーダイヤル0120-015-428）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

ストレッチ・脳トレ体操（男性歓迎）火曜日 9:50～11:00／スポーツセンターほか／会費月2,000円／3370-4986 藤田
植物を生かした創作活動 第4土曜日 10:00～12:00／代々木4丁目／会費月500円／材料費1,000～2,000円／070-5599-1119 鈴木
中途失聴・難聴者の交流（情報交換・提供、コミュニケーション学習など）第3土曜日 13:30～16:00／上原社教館ほか／会費月300円／FAX3378-1935 坂山
レディースコーラス（斉唱・二部・三部合唱曲・叙情歌など、見学・体験歓迎）第2・4火曜日 10:30～12:00／大山町施設／会費月3,000円／教材費実費／090-7209-6005 松澤
書道 第2・4木曜日 14:00～17:00／商工会館／会費月4,000円／教材費実費／3409-4069 小林
詩吟（漢詩ほか）第1・3木曜日 13:30～15:30／総合ケアコミュニティ・せせらぎ／会費月1,500円／3370-6642 臼井
お酒と食事を楽しむ 月1回 18:00～21:00／食事代実費／090-6024-1134 杉山（19:00以降）
水彩画（初心者歓迎・年齢不問）月4回（日時は相談）／自宅（本町2丁目）／会費月4,000円／材料費実費／090-9234-3848 柴田
英会話初級（未経験者歓迎）月3回の土曜日 9:15～10:15、10:30～11:30／文化総合センター大和田／会費月2,500円／3780-1512 三上
英語会話 第2・4日曜日 10:00～12:00／自宅（代々木5丁目）／会費月4,000円／090-1214-5220 ライラ
話せるフランス語（フランス人講師、文法など）月2回（日時は相談）／地域交流センター西原／入会金1,000円／会費月3,000円／教材費など月1,000円／090-9133-4923 清水

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日（祝・休日の場合は翌日）は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせてください。

郷土博物館・文学館

場東4-9-1（〒150-0011）
☎3486-2791 FAX3486-2793

◎渋谷を流れた川の写真展
日10月16日㈰まで
◎歴史・文学めぐり「古建築を訪ねる」
日10月27日㈭
9:00～16:00
場三溪園（横浜市中区本牧三之谷58-1）
※区役所仮庁舎前集合
内仏殿や茶室などの古建築を見学
講元社会教育指導員　伊野泰一氏
対在住の人　**定**20人（抽選）　**費**400円
申10月15日（消印有効）までにハガキで（記入例参照）、郷土博物館・文学館へ
※1通につき2人まで（氏名を明記）

▲昭和32年　暗渠工事中の渋谷川支流（現千駄ヶ谷四丁目）

松濤美術館

場松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

◎月一夜を彩る清き光
日（前期）10月8日㈯～10月30日㈰
（後期）11月1日㈫～11月20日㈰
・ギャラリートーク
日10月15日㈯・21日㈮
14:00から
◎2017松濤美術館公募展　作品募集中
搬入日12月17日㈯・18日㈰
13:00～16:00
出品数1人1点
※詳しくは応募要項をご覧ください（美術館・図書館・出張所などで配布）

▲《甲陽猿橋之図》歌川広重筆
江戸時代（19世紀）
太田記念美術館所蔵
（前期展示）

ふれあい植物センター

場東2-25-37（〒150-0011）
☎5468-1384 FAX5468-9385

◎絵本読み聞かせ　おはなし植物園：クズの話
日10月19日㈬15:00～16:00
内絵本の読み聞かせと葛湯の試飲
対4歳以上の子どもと保護者
定15組（先着）　**申**10月10日から電話で
◎講座・実習
・河津バガテル公園式バラの栽培方法
日10月23日㈰13:30～15:30
講河津バガテル公園園長　山本健生氏
・気軽な菜園生活「秋から冬の野菜を育てよう」
日10月29日㈯13:30～15:30
講ジャパンハーブソサエティー　木村正典氏
●共通事項
対中学生以上の人　**定**30人（先着）
申10月10日から電話で

パラリンピック教育を推進しています

2020東京オリンピック・パラリンピック教育の充実を目指し、以下のプログラムを実施しています。

区オリジナル紙芝居

プロの紙芝居師が小学校などを訪問し、区オリジナル紙芝居を披露しています。障害に関するクイズも実施し、障害がある人への理解を少しずつ深めています。

パラ卓球のルールはじめて知った！

上原小学校

▲クイズに手を挙げる児童

▲パラリンピック卓球の紙芝居

夢のデザインプロジェクト

「世界でひとつだけの笑顔のメダルづくり」と題して、選手の憧れのプレーなどに対して、尊敬の気持ちや思いやりの心を表現します。紙皿に、折り紙などで色鮮やかに装飾し、メダルを作成しました。

▲各自が思い思いにデザイン

「daijobu（大丈夫）」を世界共通語に！

▶TOKYOからRIOへメッセージを届けました

笹塚小学校

アスリートの訪問

パラリンピック選手が小学校などを訪問。児童・生徒に体験してもらうことで各競技を知ってもらい、選手のプレーや迫力を間近で体感します。
2020東京パラリンピックではウィルチェアーラグビー、バドミントン、卓球が区内の競技会場で行われます。

▲バドミントン藤原大輔選手と杉野明子選手

はじめての体験、意外と車いすって難しい

▲ウィルチェアーラグビー

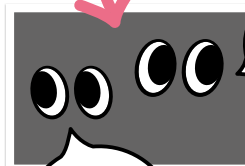
ダイアログ・イン・ザ・ダーク 暗闇体験

真っ暗でも、みんなの声を聞くと安心できる！

児童は光を遮断した暗闇の中で、視覚障害者スタッフのサポートを受けながら、新たな気付きを得ます。

▲暗闇に入る前に白杖の使い方を学びます

突入!!

草？段差!?

本当に何も見えません

そのほか、2人1組になって1人が目を閉じながら、横断歩道を渡るプログラムを実施しました。

▲協力し合うことで人の温かさを感じることができます

完全に光を遮断した暗闇の中で、さまざまな体験を通じ新たな気付きや「コミュニケーション」などを楽しむソーシャルエンターテインメント。1988年にドイツで生まれ、以来世界39か国、約130都市に広がり開催されています。

10月29日（土）9:30～13:00にスポーツセンターで渋谷区キックオフイベントを実施します。
内容はオリンピアン・パラリンピアンによるフォーラムや2020年東京大会で区内で実施される競技の体験会などです。当日会場で盛り上がろう。

問 商工観光課オリンピック・パラリンピック推進主査（☎3463-1849 FAX3463-3528） 教育委員会指導室（☎3463-3024 FAX5458-4953）

---

vol.05 渋谷ぐるっとまちめぐり 上原・大山町エリア

このコーナーでは、まち歩きにぴったりな渋谷区のおすすめスポットをエリアごとに紹介していきます。

古賀政男音楽博物館（上原3丁目）

昭和の作曲家・古賀政男氏ゆかりの地、代々木上原にある大衆音楽の博物館です。日本の歌謡史に関する資料展示のほか、音楽ホールやカラオケスタジオなどを備えた「見て・聴いて・歌える」博物館として親しまれています。

東京ジャーミイ・トルコ文化センター（大山町）

トルコ系民族によって昭和13年に建設され、平成12年に建て直されたオスマントルコ様式のモスク（イスラム教の礼拝堂）です。年中無休で自由に見学ができ、イスラムアートや建築が学べます。

（画像提供：東京ジャーミイ・トルコ文化センター）